

長坂

真理の鐘の鳴り響く

平戸市立生月中学校
学校だより 第 6号
(令和3年 6月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

働くことの意義を学ぶために ～ 第3学年「職場体験学習」が行われました ～

先週22日(火)から24日(木)までの3日間、生月町内の22の事業所で、3年生の職場体験学習が実施されました。この取組は、「職業体験を通じて、将来の生き方・あり方を模索するきっかけとし、今後の進路意識を高める」ことなどを目的に実施されました。子ども達は、職場体験の3日間はもちろん、事前学習や事前訪問にも真剣に取り組んでいました。今後、体験した仕事(事業所)ごとに「新聞」を作成して学習のまとめをするとともに、10月末の「生月文化の日」に新聞を展示し、各自が学習したことを紹介することで、学習したことを共有することにしています。今回の学びが、今後の各自の生き方や進路選択に生かされることを願っています。

保護者の皆様には、お弁当の準備や事業所までの送迎等、お世話をおかけしました。また、コロナ禍のなか、生徒の受け入れにご協力いただいた事業所の皆様にも心からお礼申し上げます。ありがとうございました!



♪ 歴史を継ぎて 我ら進む ～ 第1学年 野外学習「フィールドワーク・中江ノ島クルーズ」～

去る6月24日(木)、第1学年の「総合的な学習の時間」の取組として、野外学習「フィールドワーク・中江ノ島クルーズ」が行われました。当日は、午前中、島の館の中園先生を講師としてお招きし、生月島内の史跡を巡りました。各史跡では、班ごとに事前学習で学んだことをもとにしたクイズが出題され、その後、中園先生からのその史跡に関する詳しい説明をお聞きしました。午後からは、館浦漁協さんやボランティアガイドの皆さんのご協力のもと、世界遺産「中江ノ島」クルーズ及び生月大橋の海上(真下)からの見学を体験しました。

「地域の自然や歴史、産業等に直に触れることで、郷土理解とともに郷土愛を育成する」をはじめ、この学習の目的が十分に果たせた学習となりました。ご協力いただいた関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。



花から学ぶことは いいことばかり ～ 学級園・長坂花壇に花苗が植えられました ～

今年も、環境委員会の活動の一環として、学級園などに花苗が植えられました。正面玄関近くの学級園には、市の「花いっぱい運動」でいただいた花苗を、学級・学年ごとに植えました。また、長坂の花壇や校舍裏の花壇には、昨年、採取しておいた種から育てたヒマワリの苗が植えられ、見事なヒマワリ畑が完成しています。

毎朝、水やりをする生徒の姿が見られ、花苗とともに、子ども達の豊かな心の成長を感じる今日この頃です。



『花を見ていると 素直になれる 花を見ていると 謙虚になれる 花から学ぶことは いいことばかり』